



秋田犬ツーリズム通信「奥秋田」

Vol.014

発行日：2026年8月21日

発行人：秋田犬ツーリズム

◆令和8年8月8日（土）「HACHI8HACHI」 - ハチ公感謝の日 - 開催！



①秋田犬「陸奥」との特別写真撮影会

令和8年8月8日。「8」が3つ並ぶ特別な日に合わせ、秋田犬の里で忠犬ハチ公にちなんだ「8つの特別企画」を開催しました。

朝8時8分からは「ハチ公像をピカピカに清掃大作戦！」を実施しました。忠犬ハチ公銅像及び秋田犬群像維持会の皆さまと大館市観光課職員らで、ハチ公への感謝と敬意を込めてハチ公像を清掃しました。多くの方に愛され続けるハチ公像をきれいに保つ活動を通して、ハチ公を大切にし、次の世代へつないでいく思いを共有する機会となりました。

会場でひととき人気を集めたのが、「秋田犬「陸奥」との特別写真撮影会」です。愛らしい陸奥に会おうと多くの方が訪れ、家族連れや観光客の皆さんと一緒に記念撮影を楽しむ姿が見られました。「陸奥に会いたい」という目的そのものが来場の動機となっている方も多く、秋田犬が人を大館へ呼び込む力を持つことを改めて実感しました。

さらに、「めざせ！888g！朝採れ枝豆すくい」も人気を集め、子どもから大人まで、目標の重量を目指して真剣に挑戦する姿や、成功を喜び笑顔が見られました。ハチ公や秋田犬だけでなく、大館ならではの「朝採れ枝豆」を楽しんでいただくことで、地域の食や特産品にも目を向けてもらうきっかけとなりました。

来場者には帰省客とみられる方も多く、夏の帰省時期に合わせて早めに大館を訪れる動きも感じられました。帰省をきっかけとした家族連れの来場に加え、秋田犬「陸奥」との記念撮影を目的とした来場も見られたことから、「帰省」や「秋田犬」をきっかけに地域を訪れる人の動きを、観光や地域消費につなげていく可能性が感じられました。

今回のイベントを通して改めて感じたのは、「ハチ公」と「秋田犬」には、世代を問わず人を惹きつけ、大館を訪れるきっかけを生み出す力があるということです。

今後も、「ハチ公」と「秋田犬」を軸に、地域の食や特産品、観光コンテンツと組み合わせながら、「ハチ公のふるさと・大館」だからこそできる体験を磨き、秋田犬ツーリズムエリアの魅力を全国、そして世界へ発信していきます。



②ハチ公像をピカピカに清掃大作戦！



③めざせ！888g！朝採れ枝豆すくい



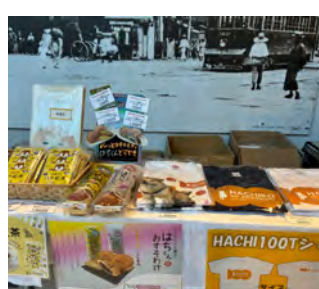
④ハチ公からの挑戦状 - ハチ公クイズ



⑤はちくんと記念撮影



⑥ SNS キャンペーン



⑦ HACHI100 グッズ リバイバル販売



⑧秋田犬みくじ

◆マタギ文化を未来へつなく、新たな観光商品造成

【阿仁のマタギ文化 × 出羽三山の山伏文化】

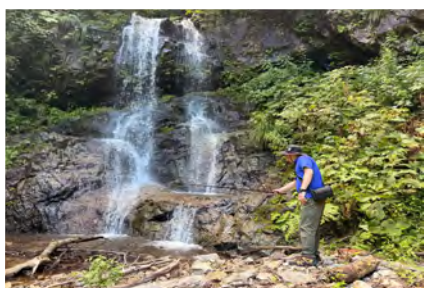


秋田県北部に息づく「マタギ文化」を活かした新たな観光商品造成に向け、8月5日（水）から7日（金）まで、阿仁地域を中心に視察を行いました。今回の視察は、山形県の鶴岡 DMO と連携して進めている商品造成の一環です。出羽三山の山伏文化と阿仁のマタギ文化には、自然への畏敬や山とともに生きる精神など、共通する部分があります。両地域の文化を掛け合わせ、ここでしか味わえない体験型商品を目指します。

【3日間、マタギの世界を実際に体感】

DAY 1 | 打当マタギ

阿仁マタギレジェンド鈴木英雄さんにマタギの歴史や文化、山とともに生きてきた暮らしについて伺いました。マタギ神社、くまくま園を訪れ、熊肉のふるまいも体験しました。



DAY 2 | 比立内マタギ

阿仁マタギ 16 代目・松橋翔さんと比立内の山へ。熊の痕跡を探しながら山を歩き、川ではイワナ釣りを体験。マタギが培ってきた「山を見る目」に触れました。

DAY 3 | 根森田マタギ

ゲストハウス「ORIYAMAKE」オーナー兼マタギの織山英行さんと赤水渓谷へ。森吉山野生鳥獣センターから渓谷を歩き、新玉川温泉へ抜けるルートを実際にトレッキングしました。



「マタギ × 山伏」——秋田と山形をつなぐ新たな旅へ——

今回の視察を通して見えてきたのは、単に「マタギを体験する」だけではない、山に対する心や文化そのものを感じてもらう旅の可能性です。秋田・阿仁のマタギ文化と山形・出羽三山の山伏文化を掛け合わせ、新たなコラボレーション商品を造成します。完成した商品は鶴岡 DMO と秋田犬ツーリズムでの販売を予定しています。さらに 9 月にはカナダで開催される商談会にも持参し、海外の旅行関係者へ紹介する予定です。

秋田から山形へ、そして世界へ。受け継がれてきた「山の文化」を、新しい旅の価値として未来へ。



◆小坂七夕祭に行ってきました！（地域のイベントご紹介）



8月2日（日）に小坂町明治百年通りで行われた小坂七夕祭「合同運行」の様子をお伝えいたします！



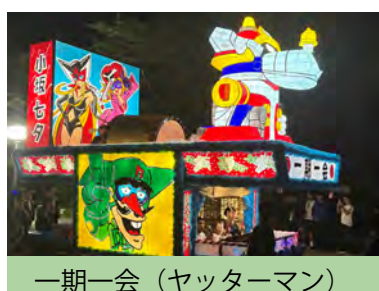
小坂音頭



愛好会 雅（絵灯笼）



ちびっことなばた（サンリオ）



一期一会（ヤッターマン）



炎舞 -ENBU-（かぶきん）



川上連合（鬼滅の刃）



祭好會 鉦山ノ鼓（毘沙門天）



若葉町（花の慶次と愛馬松風）



川通り（雨の五郎）

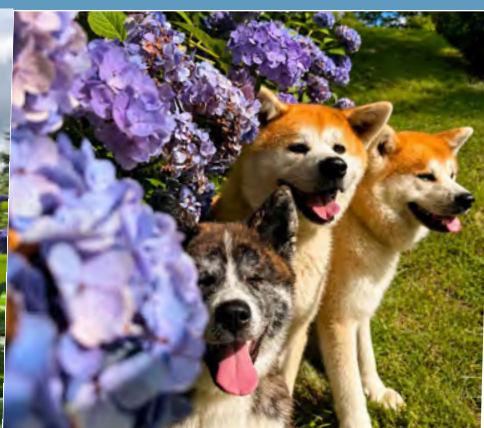


花火も上がってお祭りムードは最高潮に！



また来年お待ちしております！

◆季節の写真お届けします♪



北秋田市の翠雲公園へあじさいの撮影に行ってきました！

9種類 2,500本のあじさいが咲き誇りあじさい公園として有名な場所です。

8月上旬まで長い間鑑賞できるのが特徴です。

◆【朝採れ枝豆】が10年目を迎えました！

みなさまに支えられておかげさまで「朝採れ枝豆」10年目

朝採れ
枝豆



**生産者・加工業者・地域みなさんとともに、
これからもおいしい枝豆をみなさまにお届けします。**

地元の生産者や加工事業者などとともに取り組む「朝採れ枝豆」事業が10年目の節目を迎えました。本事業は、地域の特産品である枝豆に、「朝採れ」という付加価値を加えて、世界に発信・販売を行っているものです。

枝豆は鮮度の劣化が早く、とある研究では収穫からの累計積算温度が300℃/時を超えると本来の食味が20%も落ちるという研究結果があり、首都圏を中心とした大量消費地から遠い秋田では、市場における価値がそれほど高い状況ではございません。

また、生産される枝豆のうち、約30%程度が規格外品と呼ばれ、味は通常の枝豆と変わらないのにも関わらず、市場に出回らない枝豆が生産されてしまうといった課題がありました。

そのため、地元の生産者や加工事業者にご協力をいただき、収穫した枝豆を累計積算温度300℃時以内に加工し、採れたてのような味わいを楽しめる加工品としての活路を開拓して参りました。

おいしい枝豆をおいしい枝豆のまま食卓にお届けするというシンプルですが難しい「朝採れ枝豆」ブランドは少しずつ理解と共感をいただき、国内の飲食店や食品メーカーを中心に徐々に販路を拡大しております。

地元が誇れるブランドになれるよう、これからも邁進して参ります。

〔朝採れ枝豆事業の主な実績〕

2017年 朝採れ枝豆事業の開始

2018年 ギンビスとのコラボ商品 秋田の枝豆発売

2019年 井村屋とのコラボ商品 朝採れ枝豆あんトッピング発売

大館能代空港を活用した、都内飲食店へ生の朝採れ枝豆の流通ルートを開拓

2020年 シンガポールの飲食店向けに生の枝豆を輸出開始

2021年 日本テレビ ZIP 特集で「朝採れ枝豆のペースト」を使用したソフトクリームが紹介される

2022年 香港・シンガポールの DONDONDONKI で開催された「東北フェア」の商品に「秋田の枝豆」が採用

2023年 ハチ公生誕100年事業を記念し「秋田の枝豆」のパッケージに HACHI100 ロゴを採用
また、HACHI FESにて発売開始5周年企画を実施。

2024年 「秋田の枝豆」の総出荷箱数が10万箱を突破

2025年 秋田魁新報「あきた・資源循環3Rコラボ」に朝採れ枝豆事業が掲載

2026年 朝採れ枝豆事業 10周年



◆阿仁の魅力をぎゅっと！「阿仁 GIRI」おためし販売しました！



8月16日（日）、阿仁の花火大会に合わせ、秋田内陸縦貫鉄道・阿仁合駅内の「こぐま亭」にて、阿仁学園の生徒が提案した「阿仁 GIRI」のおためし販売が行われました。

阿仁産のお米に、阿仁の食文化を感じられる具材を組み合わせた「阿仁 GIRI」は、ふるさとの魅力がぎゅっと詰まったおにぎりです。

当日は、阿仁合駅に11時05分着と11時22分着の列車のお客様を中心に販売する予定でしたが、2本目の列車が到着する前に用意した100個が完売！大きな反響となりました。

阿仁学園の保護者や卒業生、関係者の皆さんはもちろん、観光で訪れた方にも多く手に取っていただきました。中には、ご家族で9個購入し、食べ終えた後に「もう一度買いたい」と再び訪れてくださった方も！

秋田犬ツーリズムでは、阿仁学園や関係機関と連携し、地域への誘客に繋がる施策として成功させるため、4月から経済的支援、PR等含め全面バックアップを行っております。

秋の正式販売に向けて、今回のおためし販売でいただいた声や反響を大切にしながら、これからも地域の皆さんと一緒に「阿仁 GIRI」の商品化をサポートしていきます。



◆空から見る、大館の夏。大文字まつりをドローン撮影！



8月11日（火）に開催された「大館大文字まつり」の様子を、ドローンで空から撮影しました！

大文字と夏の夜空、迫力ある花火の織りなす、ドローンならではの特別な風景を映像に収めることができました。

今回撮影した映像は、今後の観光PRや情報発信などに活用し、大館の魅力をより多くの皆さまに届けていきたいと思っております。

これからも新たな視点から、大館の魅力を発信していきます！



◆スーツさんの動画【秋田旅行】グルメと温泉を堪能する1泊2日【日景温泉】公開しました！



【秋田旅行】グルメと温泉を堪能する1泊2日【日景温泉】

5月25日（月）から27日（水）までの3日間にわたって撮影・取材が行われた、旅行系YouTubeチャンネル「スーツ旅行／Suit Travel」（チャンネル登録者数120万人）の動画が公開されました！

日景温泉を拠点に十和田湖の水上アクティビティ「HOBIE」で新緑の景色を楽しむ様子や「ベニヤマきりたんぽ工房」でのきりたんぽづくり体験などが紹介されています。<https://www.youtube.com/watch?v=xQkJ0hIFYiM&t=2148s>

◆イベント情報 ～地域のイベントをご紹介します～

9月6日(日) 森吉四季美湖まつり

※ 2026年8月21日現在 秋田犬ツーリズム調べ
詳細につきましてはお問い合わせ先へお願いいたします。

四季折々の美しい景色を見せることから「四季美湖」の名で市民に親しまれている森吉山ダム湖。

その湖畔にあり、ダム湖を一望できる四季美湖畔公園を会場に、毎年夏の終わりに開催されるのが「四季美湖まつり」です。

ダム内部地下60mを探検できるイベントや堤体のぼり、秋田杉のカナディアンカヌーやSUPで湖上からの景色を堪能するクルーズ体験など、四季美湖を存分に堪能できる企画がいっぱい。

うまいもの物販コーナーや、クラフト体験コーナーのほか地元の新鮮な野菜や雑貨が並ぶ青空マルシェも出店します。また、2022年からはバンドコンテストも開催。数々のアマチュアバンドが市内外から参加し、雄大な湖にサウンドを響き渡らせて競い合います。

緑あふれる夏の四季美湖畔で、大人も子どもも羽を伸ばして楽しめるイベントです。

日 程 9月6日(日) 9:30～15:00

会 場 四季美湖畔公園

お問い合わせ 森吉山ダム広報館 TEL 0186-84-8591 受付時間 9:00～16:00

<https://visitakita.com/tourist-guide/event35/>



9月10日(木) 9月11日(金) 大館神明社例祭

毎年9月10日(宵祭り)・11日(本祭り)の二日間にわたって行われる、大館市の代表的なお祭り。重さ1トンを超える豪華絢爛な奉納曳き山車(やま)と子ども神輿が市内を練り歩き、市中から聞こえる「大館囃子」が大館っ子の血を最高に沸き立たせます。

また、歩行者天国となる大町商店街通りには露店がズラリと並び、多くの人でにぎわいを見せます。宵祭の「山車合同運行」「田乃坂越え」や、本祭の「絢爛囃子」「駅前大館囃子共演」「祭典祝い水」などのイベントも開催され、見どころが盛りだくさんのお祭りです。

大館総鎮守としてこの大館の土地を御守り続けてきた大館神明社。その神事として400年以上前から続く大館神明社例大祭は、五穀豊穡・商売繁盛・家内安全を祈願する行事などが行われ、大館市の人びとにとって欠かすことのできない行事となっています。

【開催日時】毎年9月10日(木) 9月11日(金)

【開催場所】おおまち八幡公通りほか 大館市中心部

【問合せ先】大館神明社例祭余興奉納実行委員会

TEL:080-1808-6934 大館市中神明町 1-5 (大館神明社内)

<https://odate-shinmei.com/>



◆イベント情報 ～地域のイベントをご紹介します～

9月12日(土) 第24回北秋田市縄文まつり

※ 2026年8月21日現在 秋田犬ツーリズム調べ
詳細につきましてはお問い合わせ先へお願いいたします。

世界文化遺産「伊勢堂岱遺跡」と縄文文化の魅力を身近に感じてもらうようと、ガイダンス施設「伊勢堂岱縄文館」を会場に、毎年開催されているイベントです。

会場には、土器・土偶づくりや勾玉づくり、カラムシ織りなど、縄文人の暮らしや文化を体験できるコーナーが多数登場。子どもから大人まで楽しめる内容が盛りだくさんです。

さらに、普段は立ち入ることのできない環状列石の内側に入って見学できる特別体験も実施。数量限定で振る舞われるクマ鍋などの縄文料理も毎年大人気で、会場には長い行列ができるほどです。

地元・清鷹小学校のブースでは、子どもたちが制作した縄文グッズの販売や、ゲーム、クイズなども行われます。ジュニアボランティアガイドが制作した縄文土器の展示も見どころの一つです。

このほか、キッチンカーや縄文グッズの販売、写真展示、ダンスコンサートなど、さまざまな出店やステージイベントも会場を盛り上げます。

縄文文化を「見て・触れて・味わって」楽しめる一日となっております。

日程 9月12日(土) 10:00～14:00

会場 伊勢堂岱縄文館

お問い合わせ 北秋田市文化スポーツ課 世界遺産係

TEL: 0186-67-6771

<https://visitakita.com/tourist-guide/event16/>



9月20日(日) 駅-one. 2026

大館市の玄関口である大館駅前の賑わい創出を目的に、若手経営者や有志が中心となって開催しているイベント「駅-one.」。

「One.」には、ハチ公の「ワン!」、御成町1丁目の「1(ワン)」、朝市の「市(ワン)」、そして、一致団結して一つの大きなパワーになろうという「一(ワン)」の思いが込められています。

当日は、勇壮ななまはげ太鼓やよさこい、地元・大館東中学校吹奏楽部による演奏のほか、大館囃子の演舞など、会場を盛り上げるステージイベントが盛りだくさん!

「駅-one. グルメ&マルシェ」も開催され、地元グルメやさまざまな商品が並びます。

日程 9月20日(日) 9:40～15:30

会場 秋田犬の里 多目的広場

お問い合わせ 大館駅前振興組合 事務局担当

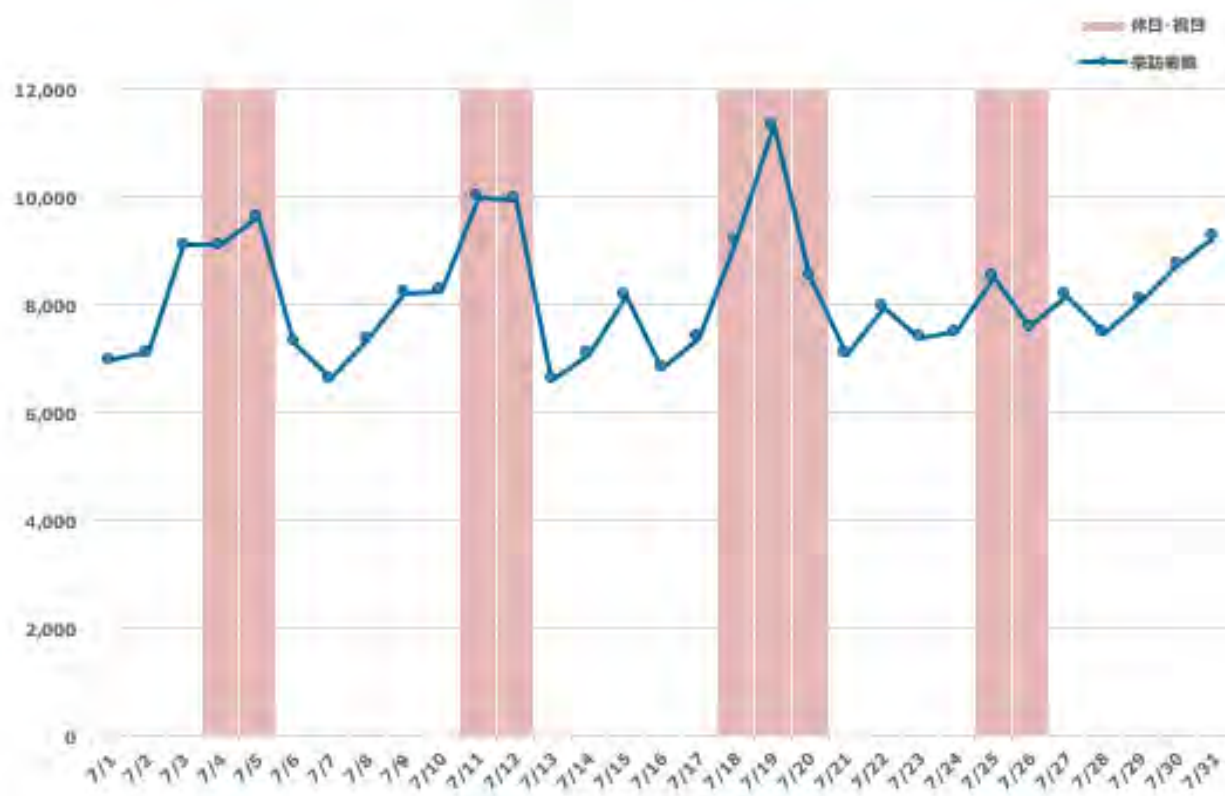
TEL: 090-2959-8364

◆来訪者数データ速報（出所：東北観光 DMP（Agoop 社データ））

秋田犬ツーリズムではビッグデータを活用したマーケティングを行っています。スマホ GPS データを基に計測した当地域への来訪者数の速報値を毎月お知らせします。※注：数値は拡大推計されており、実数ではありません。外国人客および各市町村の居住者を除く数値です。

7 月の日別延べ来訪者数（日帰り & 宿泊）

以下の図は 4 市町村への来訪者数の日別推移を示しています。7 月は週末・祝日を中心に来訪者数が増加し、3 連休中日の 7/19 は 1,100 人を超え月内最多となりました。7/4 には北秋田市で「米代川花火大会」、7/11～12 には小坂町で「松竹大歌舞伎 康楽館公演」が開催された影響もあり、それぞれの自治体で来訪者の増加がみられました。



7 月の 1 日あたり平均来訪者数は、平日約 7,600 人、休日・祝日約 9,300 人となりました。前年同月比は平日 118%、休日・祝日 106%と、いずれも前年を上回りました。特に平日の伸び率が休日・祝日を大きく上回っており、週末・祝日のイベントによる集客に加え、平日の来訪者数も前年より高い水準で推移しました。月末には平日でも 8,000～9,000 人台まで上昇しており、比較的好調な来訪が続きました。

	全体平均	平日	休日・祝日
1日あたり平均人数	8,142	7,589	9,309
前年同月 1日あたり平均人数	7,106	6,446	8,760
前年同月比	115%	118%	106%



私が担当しました！



◆「こだわり AKITA セレクトショップ」のおすすめ商品を紹介します！



「白神生ハム・原木（1年熟成）」 **¥45,121（税込）** 税率 8%

切るたびに、旨い。みんなで囲む、贅沢な生ハム。

山地ならではの気候を活かし、秋田県産三元豚と天日塩だけで仕上げた、こだわりの本格国産生ハムです。発色剤や防腐剤は一切使用せず、本場スペインの「ホモン・セラーノ」製法をもとに改良した独自製法で、一本一本丁寧に手作りしています。

「原木」とは、骨付きの後ろ足を丸ごと一本仕上げたもの。脂身の多いまろやかな部位から、引き締まった濃厚な旨味の部位まで、切り分ける場所によって異なる味わいを楽しめます。生ハム好きの方には、ぜひ一度味わっていただきたい逸品です。

特別な日の食卓やホームパーティーに用意して、みんなで切り分けながら楽しむのもおすすめ。一本の原木を囲めば、会話も弾むこと間違いなし。

“みんなで味わう” 楽しさまで届けてくれる、贅沢な一本です。



こちらから
アクセス！

- 編集後記 -

お盆を過ぎても、まだまだ暑い日が続いていますね。お盆休みは、家族が帰省したり、お墓参りに出かけたりと、何かと慌ただしく過ぎていきました。楽しかった夏の日々を思い返しながら、過ぎゆく夏を名残惜しく感じています。

今月号では、「ハチ公感謝の日」のイベントや「小坂七夕祭り」など、夏ならではのにぎやかなひとときを撮影しました。写真から、会場の楽しさや皆さんの笑顔が少しでも伝わっていれば嬉しいです。

「ハチ公感謝の日」のイベントでは、久しぶりに売り子をしました。暑い一日でしたが、お客様とお話したり、商品を手にとっていただいたりする時間が思いのほか楽しくて、終わってみると暑かったことより「楽しかったなあ」という気持ちのほうが残っていました。

皆さんも楽しい夏の思い出できましたか？北国の短い夏が過ぎてゆきます。



HP はコチラ

